

正しく換気をして、 感染リスクを下げましょう！

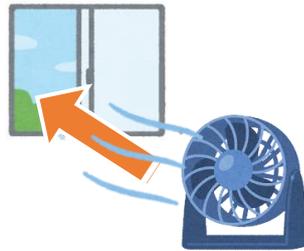


空気中に漂う微粒子（エアロゾル）は、目では見えないため、感染対策が難しく、特に「換気の悪い密閉空間」では**感染リスクが高まります！**

感染リスクを抑えるためには、
正しい換気を行うことがとても大切です。



30分に1回以上、
数分間程度、
窓やドア等を全開に



送風機は外に
向かって設置



エアコンの使用時
もこまめに換気し、
定期的にフィルターの掃除を



パーティションの高さは
人の顔の位置を目安に



正しく測定できるCO₂濃度計で
換気の状態を「見える化」



ウイルス対応
空気清浄機の活用※

※CO₂濃度は下がりませんが、
エアロゾルの除去が期待できます。

<夏場の注意点>

- 温度計を設置し、室温を確認しながら冷房と換気を同時に行い、熱中症とならないよう工夫しましょう。
- 窓開けが難しい場合には、CO₂濃度を確認した上で、必要に応じて人の密度を抑制し、空気清浄機を利用しましょう。【引用】令和4年7月14日新型コロナウイルス感染症対策分科会



詳細は京都府HPの「実践！換気対策ガイドブック」をご確認ください！
<https://www.pref.kyoto.jp/sanroso/news/co2monitoring-data.html>